

農学委員会分科会の設置について

分科会等名：土壌科学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	農学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	土壌は、食糧生産を通じて、人類の生存の基盤として重要であると共に、多くの動植物、微生物を育む自然生態系の一員として重要な役割を果たしてきた。土壌はその他にも炭素貯留機能、生物多様性機能、物質循環機能、環境修復機能など多くの機能を有しており、さらにこれらの機能性は都市生態系、自然生態系をも包含する地球生態系としても重要である。しかしながら、近年の急激な人口増は、土壌に過大な負担を与え、人類の生存そのものを脅かす要因ともなっている。「土壌科学分科会」においては、この分野の研究者が広く集まり、土壌にかかわる諸問題について検討することを目的としている。
4	審議事項	土壌科学分野の学協会等との連絡・連携及び当該分野の発展を期すための調査審議並びに情報発信に関すること
5	設置期間	平成29年10月30日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続